

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	緑berry		
○保護者評価実施期間	2026年1月23日		～ 2025年2月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年1月23日		～ 2026年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月14日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	*事業所の活動スペースは十分だと感じられている *職員配置も適切に出来ている	*スペースが十分あるので室内ジャングルジムや滑り台を使用したり雨の日でも身体を動かしたりしながら楽しめるようにしています。 *個別の対応が出来るので個々に合わせた支援が出来ています。	*地域の方達との触れ合いが出来るようにしたいと思っています。
2	*定期的に面談・保護者会などを開催している。 *保護者様同士の交流が出来るように名札を作り名前がわかるようにしている。	*1年に2回のペースで個別の面談を行い、お子さまのことは勿論、保護者様ご自身のご相談にもお受け出来るような取り組みをしています。 *保護者会には地域の情報も共有出来るようにしています。(就労先での活動内容の案内など)	*活動中にお子さまの様子を見て頂ける時間を作りたいと思います。
3	*室内での活動や外出なのでも固定にならないように活動の内容を見直す時間を作っている。 *個々に合わせた活動内容にしている。(特性の理解)		*地域の交流がもっと出来るように地域の情報を収集したいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	*バリアフリーが出来ていない箇所がある *個別の療育の材料を増やしたい	*リフォームなども思案に入れてどこを修復すればよいのか?を考え実行したいです。 *個別の療育をするグッズの種類を増やしたいです。	*バリアフリーの対応を進めていけるように話し合いをしていきます *手作り・購入どちらも思案に入れて個々にだけでは無く皆で使える療育のグッズを揃えたいです。
2	*地域の交流が中々出来ていない *保護者様と安全対策(訓練)が出来ていない	*地域の情報を積極的収集したいです。 *保護者会などの時に共有をしてみたいです。	*自立支援協議会・連絡会にも参加は出来ているのでその場で情報を収集出来るような対応をしていきたいと思っています。 *保護者会の開催日に訓練が出来る取り組みをしたいです。
3			

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	事業所名を入力してください		公表日		2026/2/27	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	1	・活動の内容によって部屋を分けたりしている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	1	・職員のお休みがあったときにほかの職員さんに連絡をして時間をずらして頂いたりしている。 ・段取りをつける習慣をつけるようにしている。	・お休みがあったりすると人欠になってしまう事が多い
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	3	・車いすでの入室が出来るようにスロープを用意している。 ・机の角などにクッションを付けている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	2	・毎日支援後に清掃・消毒を行っている	・今後も継続
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	5	・個別の部屋はないが駐車場などを利用してクールダウンなどを行っている。	・なんとなく2部屋になっているので他の利用者様に見えないと様に支援出来るようにしている
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	2	・目標がわからない職員さんには丁寧に伝え出来るようにしている	・パートさんなど時間がずれてしまうと共有しづらくなっているため時間を作ることが大事
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	0	・評価表を基に改善している	・今後も継続
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	1	・毎週ミーティングを行って改善している	・今後も継続
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	7		・不明
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	1	・本社スケジュールに伴う研修は事業所内で出来ている。時間をずらして全員に参加して頂いている。	・全員で同じ時間は難しいので時間をずらしながら全員で参加をしている。 ・外部研修にも積極的に参加したい。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	1	・されている	・見直しをして公表している
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	13	0	・している	・毎年4月にアセスメントシートを配布してご提出して頂いている。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13	0	・している	・振り返りを行っている際に共有をして子どもファーストで考えている。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	13	0	・している	・計画の分からない職員がいたりするので支援計画を見る時間を作ったりが必要
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	0	・している	・振り返りをしながら確認している。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	1	・設定出来ていると思う	・5領域に添って支援計画が作成されている。 ・保護者面談を行いご相談に応じることをしている。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	13	0	・個々順番に案を作成し、全員で実践している	・順番に案を作成している
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	0	・個々に案を作成しているため固定にはならない。	・個々に案を作成している

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	12	0	・下校時など特性に合わせて支援している。	・休校日などは午前個別・午後集団など時間に分けている
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	・毎朝日案を見て時間や内容の確認をしている。	・毎朝確認をして都度見直しをしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	6	・その日ではなく翌日にしている	・翌日にしている。 ・時間をずらして全員で参加出来るようにしている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	2	・振り返りをして改善をしている	・振り返りを行い改善している。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	1	・毎日振り返りを行いモニタリングのようなことができる	・振り返りを行いながら見直しをしている
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12	0	・児童発達支援管理責任者が出席をしている	・児童発達支援管理責任者が出席をしている
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	・出来ている	・地域の医療機関と連携をしている。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	1	・情報共有している。	・担当者会議などに参加して情報の共有をしている
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	0	・している。	・卒業する際には関係機関で集まって共有をしている。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	0	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	1		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	2	・設けられていない	・色々な方のご意見アドバイスが聞ける様にしていきたい
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	3	・地域の公園などで交流をしている	・是非保育園や幼稚園との交流を実現できるように日頃から連絡をしたい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	・送迎時や面談などで状況をお伝えしている	・送迎時や面談などにお伝えしている
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	6	・保護者様の参加が出来ていない。	・毎日の活動の様子を見て頂く機会を作って情報の提供が出来るようにしていきたい
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	0	・説明している	・契約時などに説明をしている
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0	・アセスメントシートや面談などに聞き取りをしている	・子供の思いを聞ける時間を作りより良い支援計画の作成に努力したい。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12	0	・得ている	・もう少し時間をゆっくり出来るといいと感じている
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0	・面談など電話でもいつでも対応しアドバイス等支援している	・いつでもご連絡を頂けるように保護者様とのコミュニケーションを大切に過ごしたい

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	13	0	・保護者会を開催し保護者様の名札を作成しお名前がわかるようにしている	・名札にはお子さまの名前と保護者様のお名前を記入している
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0	・問題が発生した際にはすぐに対応している	・問題が発生若しくはそうなる可能性があった時点で連絡をしたり誠実に対応したいと思っている
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	0	・毎月お便りを発行している又ブログは2ヶ月に一回ホームページに上げている	・ブログの上げ方の頻度をもう少しあげていきたい
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13	0	・鍵付きのキャビネットに保管している	・今後も継続
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	・あらゆるツール（電話・メール・ライン）を使って分かりやすく伝達している。	・今後も継続 ・ほかにツールがあれば対応したい
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	5	・出来ていない	・出来ていないのでしていきたい
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	2	・ご家族様とは出来ていない
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	0	・行っている	・今後も継続
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	12	0	・している	・しっかり観察しながら対応していく
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	2	・医師の指示書はないが保護者様より頂いている。	・今後は医師からの指示書を頂く事を検討
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0	・している	・予測を立てた安全管理をしていく
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	2	・出来ていない	・保護者様に周知したい
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	2	・している	・防止策を話しあう時には時間がずれても出来るように調整している
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0	・研修行っている	・振り返りの際にもよかったか？を考えている	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	13	0	・記載・ご了承を得ている	・身体拘束をしないで新出来る方法をいつも考え支援出来るように声を掛け合っていきたい	